

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	献血推進事業			会計	款	項	目	大事	小事
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	健康増進課				
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	伊原 理香				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	16歳から69歳の方	意図	献血を推進し、血液の安全確保を図る。
事業内容	血液の安全確保を図るため、流山市献血推進協議会において、千葉県赤十字血液センター及び協力団体とともに、市内各所で献血事業の実施及びポスターの掲示やポケットティッシュ配布等の献血啓発活動を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	10代・20代の若者の献血率が低下し、血液の確保が伸びないため、平成24年度から多くの集客が見込めるおおたかの森S.Cにて献血を実施している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	献血実績	1,162	1,179	999	人	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
平成30年度の献血人数は減少したが、千葉県献血推進計画で流山市に割り当てられている目標は達成できた。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	3,089,250	3,020,400	2,966,400
事業費(b)(円)			
うち一般財源			
職員給与費(c)(円)	3,089,250	3,020,400	2,966,400
人役・職員(人)	0.45	0.45	0.45
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	グリーンフェスティバルや市民まつりなどのイベント会場での献血を実施するほか、献血併行型骨髄バンクドナー登録会を実施し、ドナー支援事業の周知も合わせて行う。	③取組における課題(Check)	おおたかの森出張所（日曜情報センター）の移転に伴い、新たな会場を確保する必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	ゴールデンウィーク、敬老の日、年始におおたかの森S.C（日曜情報センター）での実施など献血を35回実施。合わせて献血併行型骨髄バンクドナー登録会を6回実施した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	おおたかの森ホールでの実施を検討する。